

令和6年度向日市高齢者福祉計画及び介護保険事業計画策定委員会要点録

1. 開催日時：令和7年1月28日（火）午後3時00分～午後3時45分
2. 開催場所：永守重信市民会館1階 第1会議室
3. 出席委員：清家委員長、清水委員、高桑委員、小林委員、橋本委員、太田委員、丸山委員、
柴田委員 以上8名
※欠 席：上原委員、出射委員
4. 傍 聴 者：0名
5. 議 事
向日市介護保険事業実施状況について

6. 内 容

議事 向日市介護保険事業実施状況について

事務局

- ・資料1を用いて向日市介護保険事業実施状況について概要を説明

委員長

- ・ただいまの説明について、ご意見やご質問等がございましたらお願いします。

委員

- ・今回、介護保険サービスについて3年間の実績値が示されたが、この3年間の実績に基づいて次の計画値を見直しされていく方針ですか。

事務局

- ・そのとおりです。ただし、もともと利用が少ないサービスや一時的な利用等により実績値が大きく増減しているサービスについては、個々に過去の傾向や直近の状況等を考慮して見込む必要があります。

委員

- ・この実績値や計画値には民間の分も含まれているのですか。
- ・そうすると次の計画が大事になるかと思うが、どういう考え方で計画値を見込んで行かれるのか。

事務局

- ・含んでいます。向日市民が利用された介護保険サービスの実績値をまとめたものになります。
- ・介護保険サービスの見込みについては、サービスを利用できる要介護認定者の人数がどうなるかが一つのポイントとなります。第9期計画では、過去の傾向から認定者は増えていくことを見込

んでいるので、全体的なサービスの量は増加する傾向で見込んでいます。ただし、個々のサービスによって増加の傾向は異なるので、その辺りは個々の状況を勘案して見込むことになります。

委員

- ・ 8 ページの実績値には住所地特例の方も入っているのですか。
- ・ 施設もそうだが、特定施設入居者生活介護の利用も住所地特例の方が多いと思うが、住所地特例と市内の施設を利用している市民とを分けて考えるのはどうなのでしょう。

事務局

- ・ 8 ページの「3 施設サービス」の実績値には住所地特例対象者も入っています。
- ・ 実際に本市の施設サービスの利用者の中には住所地特例の方が多くいらっしゃいますし、市内の施設にも他市の住所地特例の方がいらっしゃるので一概に分けて見込むというよりは、住所地特例の方も含めたトータルの実績値をベースに見込んでいるのが実状です。

委員

- ・ 14 ページの介護保険料の未収額というのは請求しても払っていただけない方の分のことですか。
- ・ この未収額の金額は、介護保険財政の中で大きな影響を与えているものなのか、そうでもないのかどちらですか。

事務局

- ・ 未収額は請求しても払っていただけてない方の分のことです。
- ・ 第 1 号被保険者の保険料収入として必要な額は「調定額」を見ていただくと、約 10 億円で、それに対しての未収額が 400 万円から直近では 300 万円ですので割合で言うと大きく影響はしませんが、可能な限りこれを解消していかなければなりませんので督促状の送付だけでなく訪問等の対応も常に行っているところです。

委員

- ・ 有料老人ホームやサービス付き高齢者住宅などでは、特定施設をとられて、その分、利用が大きく増えたりしているかと思うのですが、向日市ではどのような状況ですか。

事務局

- ・ 向日市内で直近で特定施設をとられたのが、「チャームスイート向日町」さんの平成 29 年で、その後はありませんが、向日市内も今後、サービス付き高齢者住宅の建設が予定されていますので、第 10 期の計画では考慮する必要があると考えています。

委員

- ・ 聞いた話だが、施設を紹介する業者があつて 1 回当たり何十万の紹介料で稼いでいる業者があるとのこと、一般的にはケアマネさんが施設を探して申込みをすると思っていたのですが、そういう業者が入る余地というのはあるのですか。

委員

- ・京都ではあまり聞かないが、実際にケアハウスなどではなかなか利用者が集まらないのでそういう業者を使うのは聞いたことがあるが紹介料は何十万もしない。

委員

- ・先ほどの話ですが、通常はケアマネが利用者の意向を確認しながら施設を探して入所を調整するのが仕事ですが、ケアマネもすべての施設を熟知しているわけではないことと、ケースによっては入所を急がなければならないこともあるので、そういった特定の場合に紹介業者を利用することはあります。イメージとしては不動産の仲介と同じようなものですが、不動産の仲介手数料は価格設定に決まりがありますが、施設の紹介は自由設定なので、良心的な価格もあれば高額なものもあるという状況です。

委員長

- ・今、そういう話題が出てきていて重要な話題だったと思います。
他にご意見もないようですので閉会に移らせていただきます。最後に事務局の方から何かありますか。

事務局

- ・事務局からは、今後の予定についてお知らせします。次年度につきましては、本年の秋頃に1回、介護保険事業等の進捗状況の報告に加え、次期介護保険事業計画策定に係るアンケート調査についてを議題に開催させていただく予定ですのでよろしくお願いします。

委員長

- ・それではこれもちまして本日の策定委員会を閉会させていただきます。

閉会